

令和4年10月13日

小児への新型コロナウイルスワクチンの間違い接種について

【概要】

沖縄県立北部病院附属伊平屋診療所が、令和4年9月27日（火）にDTワクチンを接種予定の11歳5ヶ月の小児1名に12歳以上用のファイザー社製新型コロナウイルスワクチンを間違えて接種したことが判明しましたので、お知らせします。なお、対象児及びその保護者に体調の確認を行い、これまでに健康被害などは報告されていません。

【判明経過】

本児用のDTワクチンを接種用テーブルに配置した時点で、児は接種済みとなっていたことでワクチンの取り違えが判明した。

【経緯】

当初は小児の定期接種と新型コロナワクチン接種時間を分けて実施していたが、途中から来所者を随時案内しており、対象者の確認不足が原因で間違ったワクチンを接種した。

【対応】

対象児及びその保護者に沖縄県立北部病院附属伊平屋診療所からお詫びを行うとともに、引き続き経過観察を行います。今後は、接種従事者間での対象者や接種ワクチンの確認等を徹底し再発防止に努めます。

<このページに関する問合せ先>

沖縄県立北部病院 総務課

〒905-0017 名護市大中2丁目12番地3

電話番号 (0980) 52-2719